

を問う



小村 公洋

こしき保育所の早期建替は 平成十九年度着工予定

小村 予算に百万円の調査費が計上されているが、今回補正の十五万円以外にどの様な調査を行うのか。

町長 こしき保育所の単独改築の方針を議会で承認いただいたので伯耆町の保育所行政の最も重要な大事業となり今後の調査内容については検討会議での意見、事業のスケジュールを勘案しながら具体化していきたい。

小村 保育所の基本的な機能を早く決定し、建設用地の決定が急がれるが、今年度中にも用地取得ができないか。着工までの大まかなスケジュールを聞きたい。

町長 着工までのスケジュールについては具体的には決定していないが、平成十九年度着工に向け、



改築予定のこしき保育所

所管課には事務処理を進めるよう指示している。

目標とする職員数は

小村 合併協議会で決め

られた目標とする職員数は百四十五人である。十年間での削減計画となっているが、現在の職員数は何人か、財政が苦しいなら、十年間と言わずも

っと早く達成できないか。

町長 現在の職員数は百六十五名、現時点での早急な職員数の削減は職員の更なる負担増あるいは住民サービスの低下も考えられることから、現在職員定数適正化計画を見直し、この中で十分検討したい。

小村 早期退職者制度をつくって、四十三人の職員に退職勧奨を行ったが応じた職員は何人であったのか、他の市町村に比べて少ないように思うが、原因は何か。

町長 平成十七年度実施した早期退職者制度への申出者は二名であった。他町村との比較はそれぞれの状況、事情が異なるので比較するのは無理である。

小村 町長は職員定数適

正化計画を作成したいと言われてきたが、合併時に決めた定数百四十五人を更に減ずる計画になるのか。

町長 現在の計画策定状況は所管課において計画素案の策定中である。内部協議が終わり次第説明する。

小村 臨時職員募集に関して正規職員の配置は出来ないのか。

町長 正規職員は高度で質の高い行政業務に充てて行きたいと考えている。